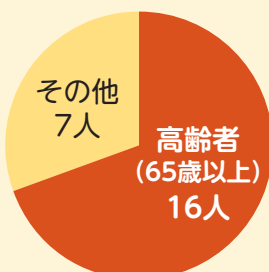


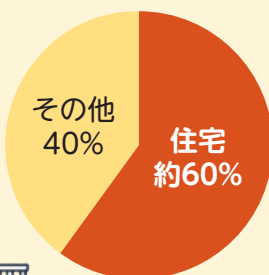
令和7年の実績から学ぶ！大切な命を守る熱中症対策

【データ】

大崎町 令和7年の熱中症搬送実績

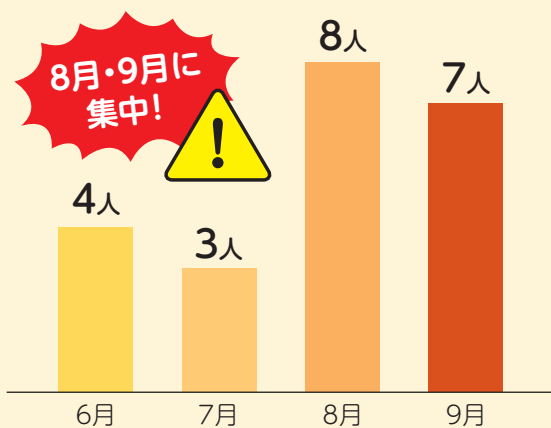


搬送者の約7割が「高齢者」。
男女問わず発生



発生場所の第1位は「住宅」
57%が自宅敷地内で発生

搬送者の月別推移 (6月～9月)



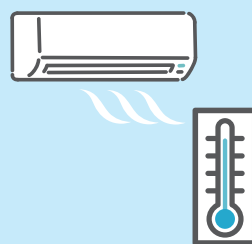
※なお、1名は3月に計上されています。

【対策】

命を守る3つの鉄則

エアコンの適切な使用

設定温度は「28度」を目安に。室温をこまめにチェックし、ためらわずにエアコンや扇風機を活用してください。



先手必勝の水分・塩分補給

喉が渇く前に飲むのが正解。汗をかいたときは塩分補給も忘れずにおこなってください。



地域の絆で見守りと声かけ

特に「一人暮らしの高齢者」への配慮を。周囲の人や離れて暮らすご家族への積極的な呼びかけが命を救います。



避難

クーリングシェルター (指定暑熱避難施設)

・クーリングシェルターとは？

熱中症特別警戒アラート時に、危険な暑さから一時的に避難できる場所として、町が指定した3施設を一般開放します。

施設名	開放日・時間帯	受入可能人数
大崎町役場 本庁ロビー	平日(祝日除く) 8:30～17:15	20人
大崎町役場 野方支所	平日(祝日除く) 8:30～17:15	10人
大崎町立 図書館	開所日・時間に 準ずる	20人

データ出典：大隅曽於地区消防組合消防本部